

令和2年度伊佐市6月補正予算（案）の概要

6月5日招集の6月議会定例会へ提案

1 補正の主な内容

一般会計の補正予算額 7億 2,830 万円

（総額 201 億 6,830 万円）

【歳出】

【概数で表示】

- 新型コロナウイルス感染症対応対策関連経費 【第2弾】 3億 4,400 万円
 （※ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1 億 4,000 万円 を活用）
- 新庁舎建設に伴う用地購入費や補償費 2億 7,000 万円

【歳入】

- 国県支出金（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金含む） 2億 4,300 万円
- 特定公有財産取得基金繰入金 2億 7,000 万円
- 財源不足による財政調整基金繰入額 1 億 7,300 万円

2 補正予算総括表

【単位：千円】

会 計	現計予算額	6月補正（定例会）	補正後予算額
一 般 会 計	19,440,000	728,300	20,168,300
国民健康保険事業特別会計	3,948,000	19,250	3,967,250
介護保険事業特別会計	3,264,000	2,850	3,266,850

3 主な補正項目・事業内容

新型コロナウイルス感染症対応対策関連経費 【第2弾】

【概数で表示】

◆ 雇用の維持と経済活動の回復に関する事業	2億 5,000 万円
○ 企業の事業継続を支援	1 億 4,000 万円
国の持続化給付金対象外企業を救済するため、売上げが前年比 20%以上～50%未満減少した中小企業や個人事業主へも給付金を支給	
○ 地域経済の活性化対策	1 億 700 万円
いさプレミアム付商品券（販売額 5,000 円で券額面 7,000 円）プレミアム率 40%	
・使用可能期間：11 月～1 月までの間で市が定める期間	
・取扱事業者：伊佐市商工会会員の店舗を対象として公募	
・販売数：5,000 名分	
いさプレミアム付食事券（販売額 5,000 円で券額面 7,000 円）プレミアム率 40%	
・使用可能期間：9 月～1 月までの間で市が定める期間	
・取扱事業者：伊佐市内業者の店舗を幅広く対象として公募	
・販売数：5,000 名分	
○ 伊佐のふるさと「絆」づくり	300 万円
帰省を自粛している市外の学生に 3,000 円相当の特産品を送付。観光特産協会へ補助金	
・応募期間：7～8 月	

新型コロナウイルス感染症対応対策関連経費 【第2弾】

【概数で表示】

◆ 感染拡大防止に関する事業	9,400万円
○ 学校教育環境の充実	8,200万円
小学校4年生以上の児童生徒へ1人1台タブレット等の整備 家庭学習のためのWi-Fiルータ等の通信機器を整備 学校から遠隔学習を可能にするためのカメラやマイクを整備 ※ 一部国庫補助金を活用	
○ 医療機関・介護事業所・障害福祉サービス事業所を支援	1,000万円
医療機関や各施設等へ消毒液などの感染防止に係る費用を財政支援	
○ 防災対策事業	200万円
密集・密接を避けるため、避難所用の間仕切り板と床マット30セットを購入	

その他の主な補正項目・事業内容 3億8,400万円

○ 新庁舎建設に伴う用地購入費や補償費	2億7,000万円
※ 全額特定公有財産取得基金を活用	
○ ふるさとの森生産性強化対策事業	3,100万円
市内の2つの林業業者へ高性能林業機械費を補助 ※ 全額県補助金を活用	
○ 森林経営管理事業	2,600万円
地方譲与税にあたる森林環境譲与税の交付額を森林環境譲与税基金へ積立 ※ 用途が限られているため、年度末に森林整備等の事業分を基金から繰出し	
○ 市民窓口事務事業	1,600万円
地方公共団体情報システム機構へ個人番号カード等関連事務の委任に係る交付金 ※ 全額国庫補助金を活用	
○ 防災行政無線整備事業	1,300万円
菱刈地区の防災無線デジタル化更新に伴う、既存設備の撤去工事	
○ 「伊佐市立小・中学校未来の教室基金」を創設	1,000万円
個人から小中学校の学習環境整備に有効活用するよう寄附金があったため、寄附金を基金に積み立て、今後の具体的な事業を検討する	

※ この資料は、補正予算に係る主な事業を中心にとりあげています。全ての事業を記載しているものではありません。

【お問合せ先】

伊佐市役所 財政課 財政係

〒895-2511 伊佐市大口里 1888 番地

電話：0995-23-1311（内線 1141・1142・1143）

F a x：0995-22-5344 E-mail: zaisei@city.isa.lg.jp